

富士見小だより



富士見小 HP

学校教育目標 「未来を切り拓く心豊かな児童の育成」
校 訓 かしこく やさしく 元気よく

上尾市立富士見小学校 上尾市柏座 4-3-8 電話 048 (771) 0505

令和6年5月31日

発行責任者

校長 吉田 充

さらなる成長と発展を願って

校長 吉田 充

すがすがしい初夏を迎え、校庭の木々や草花の緑も日増しに深くなってまいりました。早いもので、1学期も2か月が経過し、折り返しを迎えます。校内を歩いていると、自分から「おはようございます。」「こんにちは。」と元気にあいさつをしてくれる富士見っ子です。そして授業中は、どのクラスからも「よい姿勢」「話を聞く」「発表する」ことを大切にしながら生き生きと学習に取り組む様子が見られ、とても落ち着いた学校生活が送られていると感じています。

さて、6月3日は開校記念日です。一昨年度開校60周年を迎え、上尾市で初めて開校した歴史と伝統を刻みながら、目指す学校「誰からも信頼される学校」に向け、教育活動に取り組んでいるところです。

先日生活科の学習で、1、2年生の子供たちが学校探検を行っていました。2年生が1年生を案内し、1年生が学校にある施設の位置やその役割、そこで働く人々について知り、学校に慣れることを目的とする学習です。2年生にとっても、1年生に優しく接しながら学校について教えることで、改めて富士見小の一員であることを自覚でき、互いに心と心をつなぎながら、学校に愛着を感じることができると有意義な学習です。

校長室にも立ち寄ってくれたのですが、校長室にある物の中で子供たちが興味・関心を寄せた物の一つに、周年行事ごとに撮影された学校の航空記念写真がありました。

創立5周年記念に撮影された昭和43年3月の写真は、学校の周囲は住宅もまばらで特に西側はほとんど農地なのですが、昭和から平成、そして令和へと、時代の流れとともに都市化が急速に進展し、それに伴って学校の様子も移り変わっていく様子がよくわかります。

平成24年度の創立50周年の記念写真で現在の新校舎に変わっていることに気づいて感嘆の声を上げるなど、とても微笑ましい様子でした。子供たちなりに、富士見小の歴史を振り返りながら、誇りと愛着を感じているのだなと思いました。

現在本校の児童数は574名、一人一人がそれぞれのよさを発揮しながら学校生活を送っています。富士見っ子のよさをいくつか挙げるとすると、まずは、心が優しく協力的なことだと思います。あいさつを生活の中の重点とし、心と心を通い合わせながら明るく元気に学校生活を送っています。掃除のときなども、お互いに声をかけ合い、助け合いながら取り組むなど、協力し合う姿も多く見られ、とても素晴らしいと思います。

また、何事に対しても努力できることも富士見っ子の素晴らしい点です。授業中は教師や友達の話を真剣に聞き、学びを深めようとする素直さ、前向きさが光ります。困難なことがあっても、簡単にはあきらめないで粘り強く取り組もうとする姿勢は、これからも大切にさらに伸ばしてほしいと思っています。

本校児童のことをいつも気にかけて、支えてくださっている保護者の皆様、地域の皆様には、改めて深く感謝申し上げます。様々な場面において、温かく見守っていただいていることを実感しております。今後とも、本校の教育活動に対しご理解とご協力を賜り、子供たちのさらなる成長と、本校の発展を支えてくださいますようお願いいたします。

